

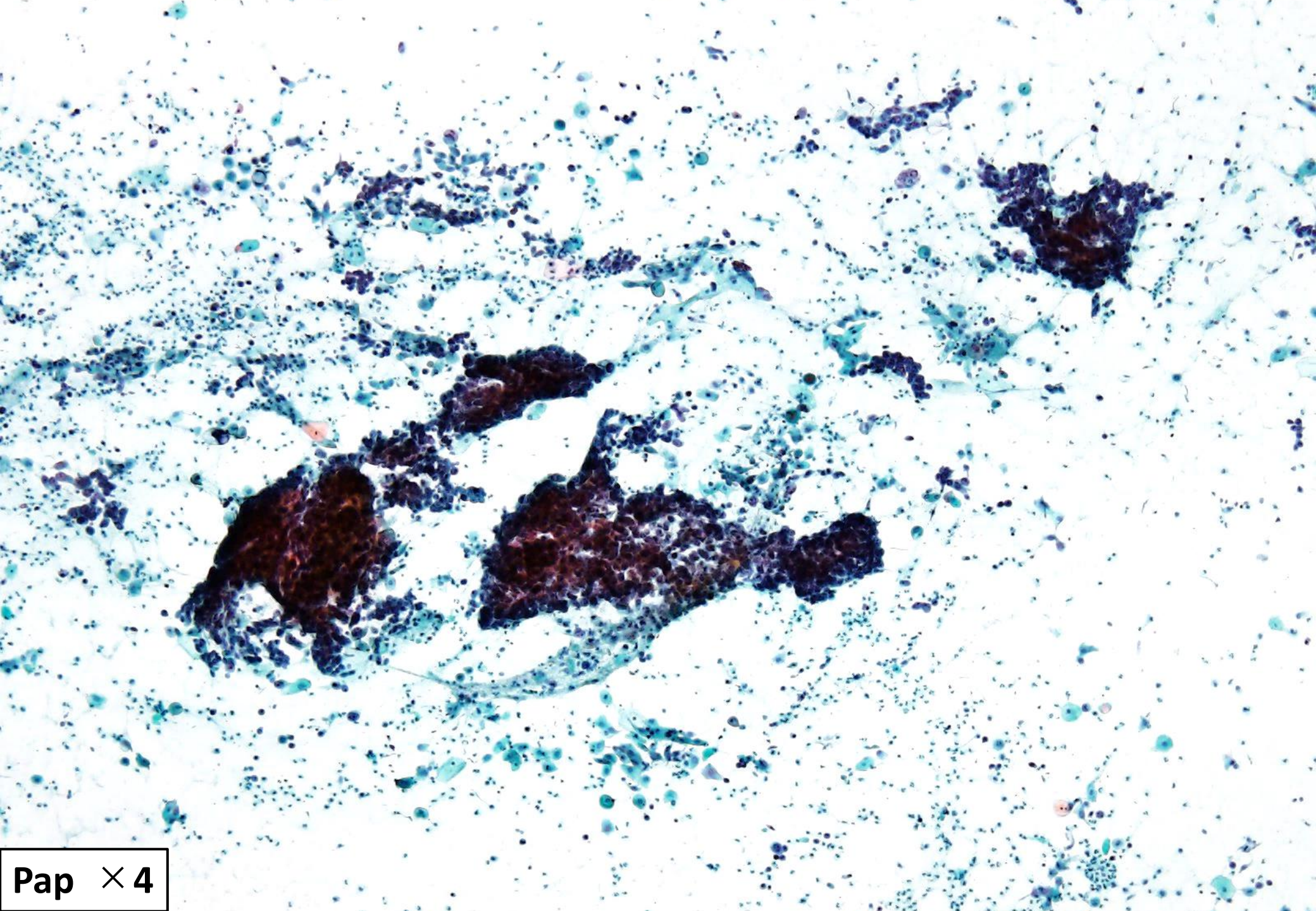
症例 1 子宮腔部

【患者】 80代女性

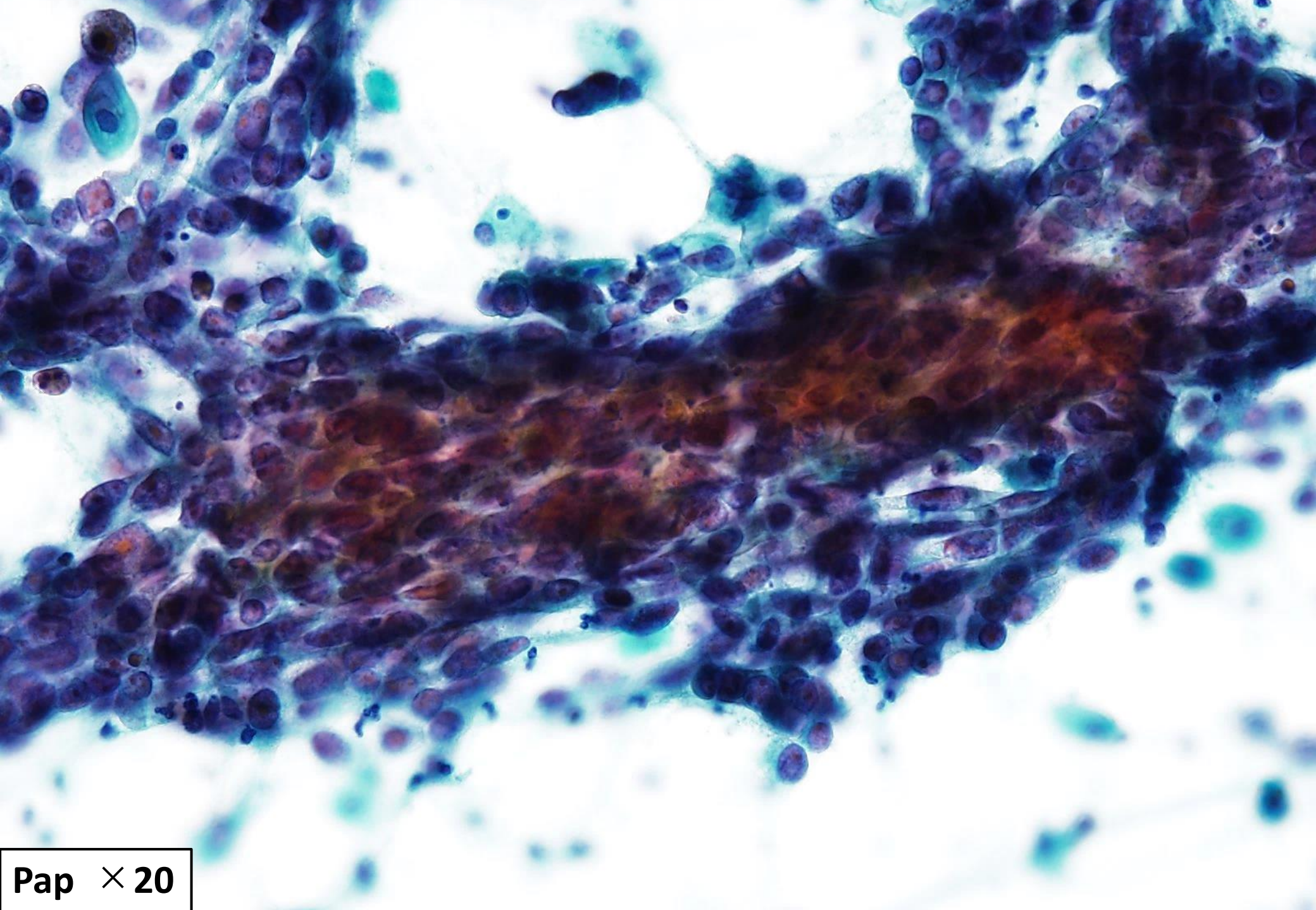
【現病歴】

高血圧で他院通院中．初診1ヶ月前から右下腿浮腫が出現し，近医にて精査．膀胱腫瘍と右水腎症が認められ，当院に紹介受診となった．CT・MRIにて骨盤内腫瘍あり．子宮か膀胱か原発巣の特定が画像診断では難しく，婦人科と泌尿器科にて細胞診及び組織診が施行された．

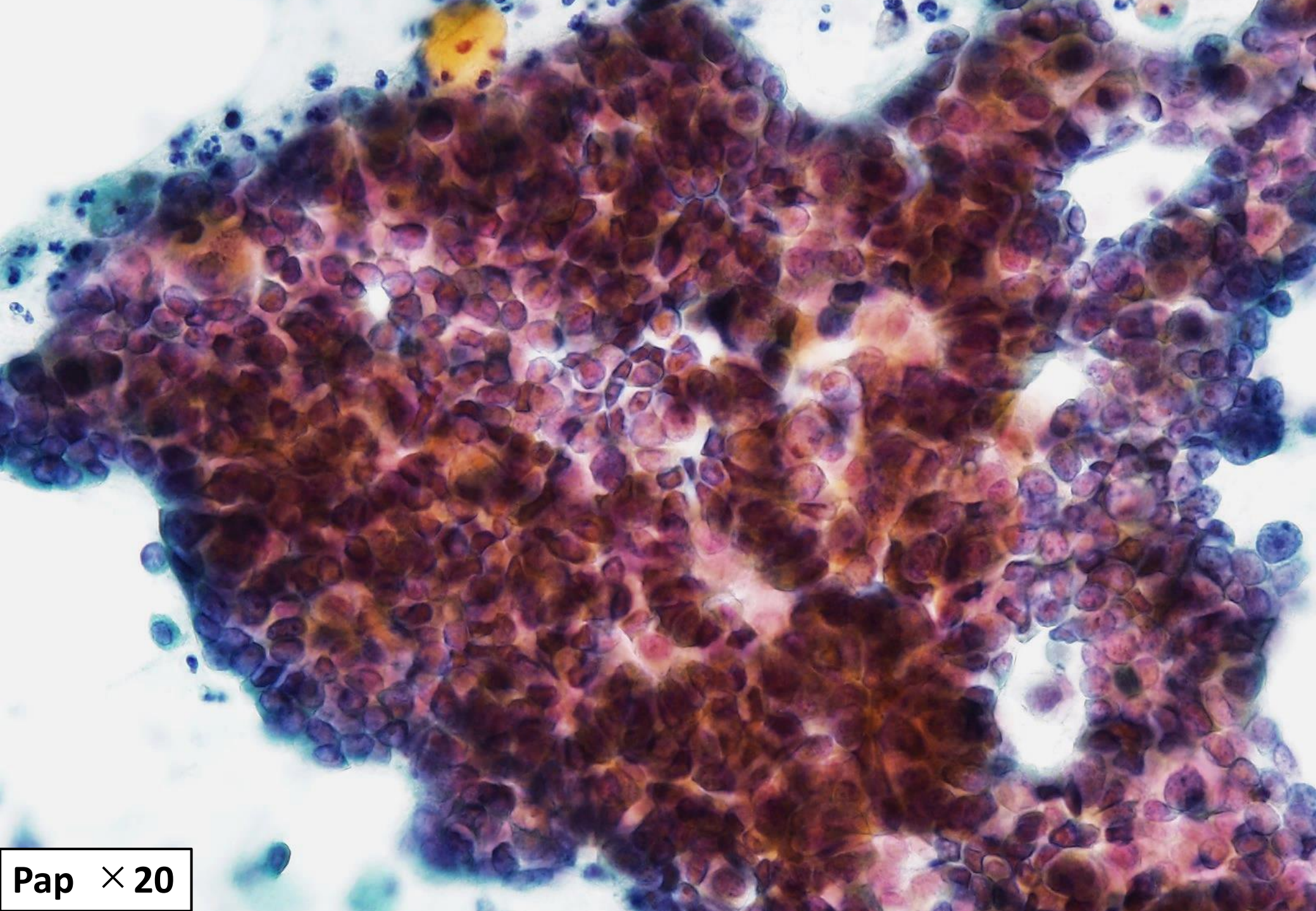
【採取法】 サイトピック



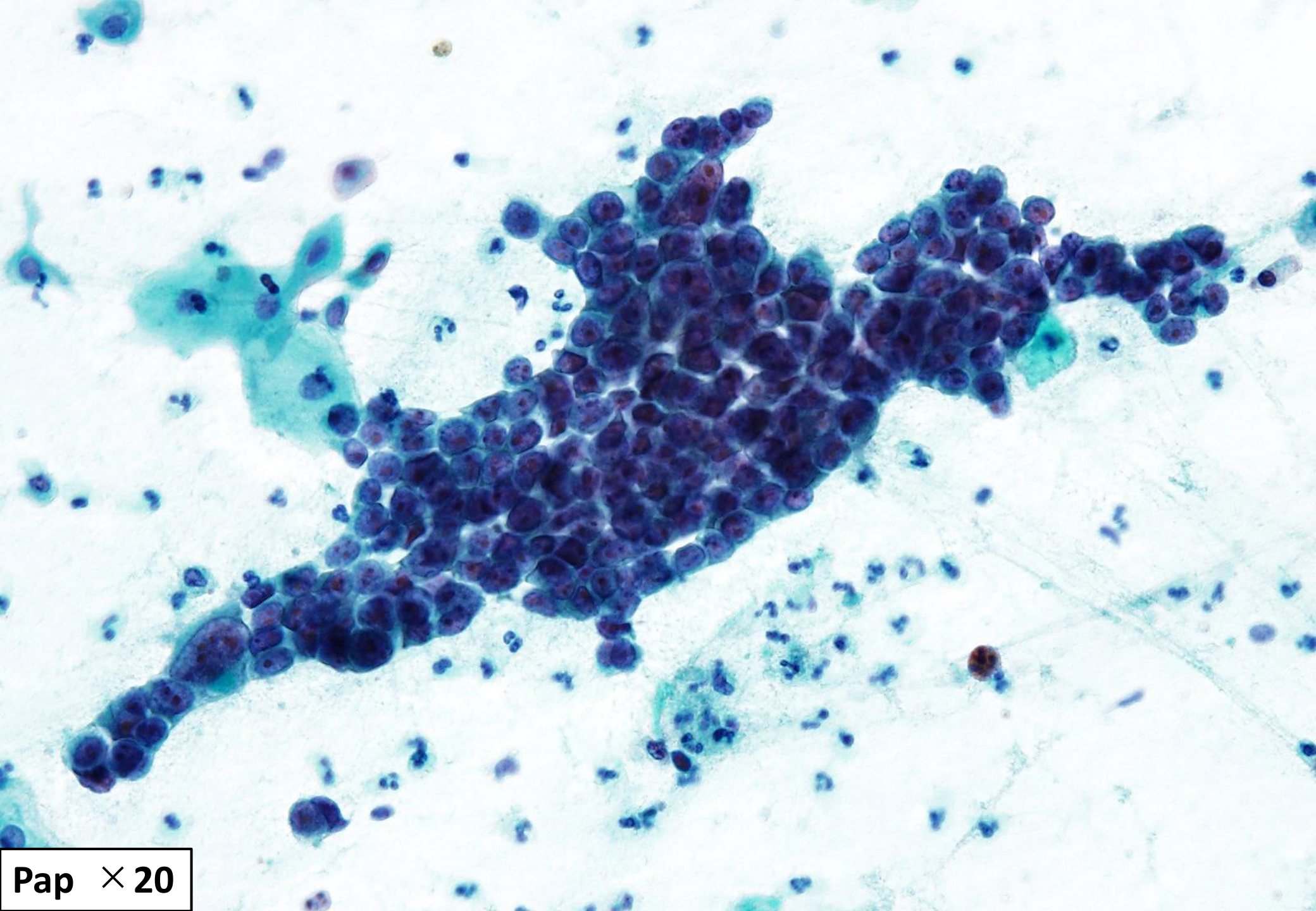
Pap × 4



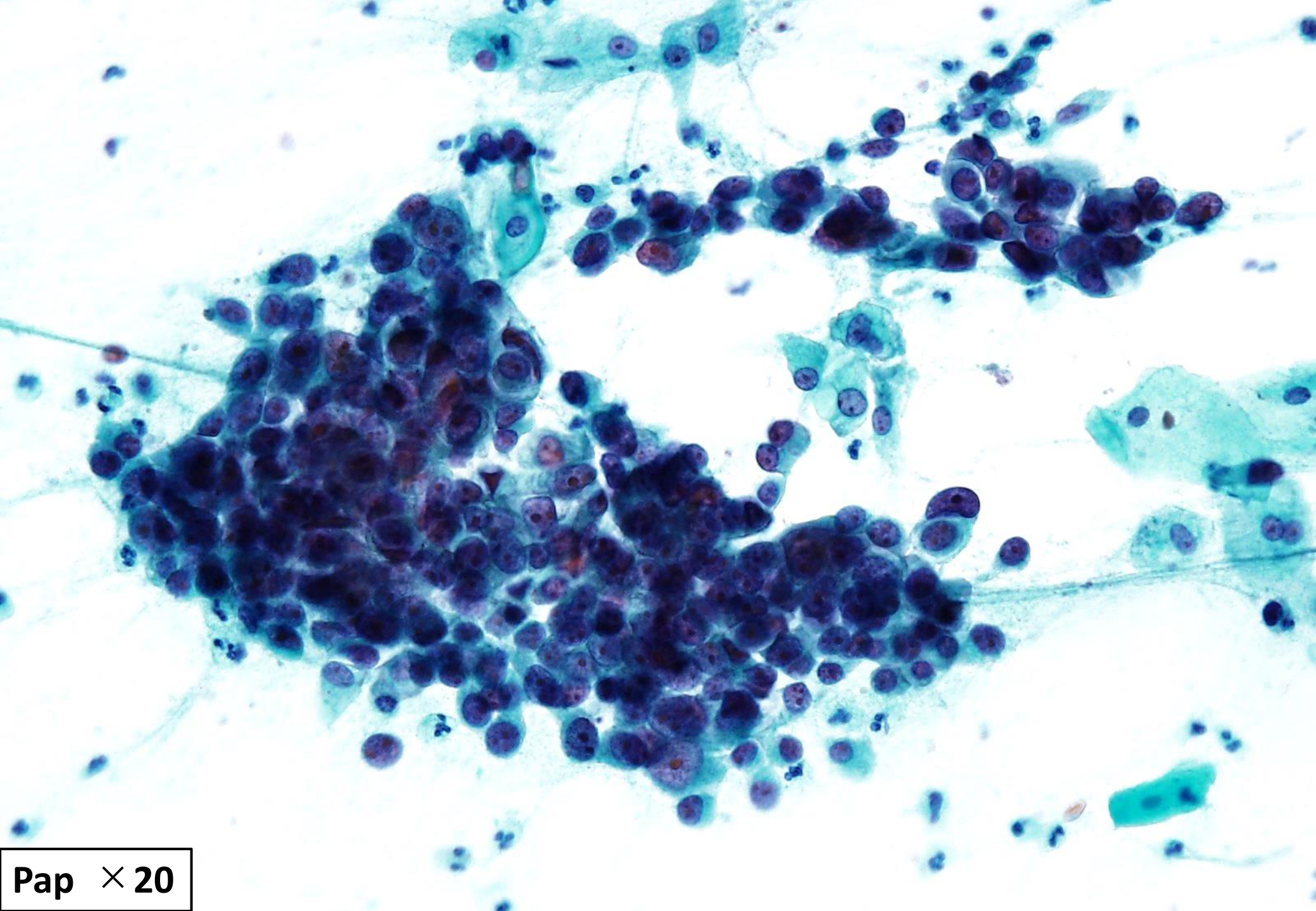
Pap × 20



Pap × 20



Pap × 20



Pap × 20